

第2部 部門別協議会 (幹事・SAA部門)

報告者：実行委員会 幹事・SAA担当
副SAA 田野瀬 太樹 (大阪)

地区代表幹事川上氏の司会のもと、まず井上 PG から「幹事・SAAの心得」についての講演があり、幹事は「扇の要」でありクラブの中心である、SAAは大きな権限を持つ重要な役割であるとお話をいただいた。次に、クラブ奉仕関連についての定款・細則の改正点について川上代表幹事から説明があった。続いて岡田研修委員より、各クラブを対象に事前に行われたアンケートについての報告があり、その回答結果に基づいて協議が行われた。

幹事部門：ほとんどのクラブで財政の健全化について毎年見直しが行われており、会員の増強や会費の値上げなどを実施する事例が挙げられた。事務局経費が負担となるケースがあることも紹介され、アメリカでは事務局自体がないクラブがある、食事を食べた人が実費を払うなどの事例が紹介された。また、長期無断欠席者への対応について質問があり、幹事の仕事の一つとして欠席者への声掛けが大事であるとの話があった。また、幹事は「クラブ事務局実務ハンドブック」を一読し、事務局業務を把握することも大切であるとの提言がなされた。

SAA部門：例会での私語について、SAAが注意をするなどの対応をしているクラブが過半数を占めている。ニコニコ箱の集め方について、会費で予め集金するなどいくつかの工夫例の紹介。例会の司会について、SAAが担当するクラブが大半だが、歴史の長いクラブほど幹事が担当する傾向がある。例会場の席順について、くじ引きや、年齢・50音・沿線別などで変化をつける等の事例が紹介された。

協議の終わりに井上 PG から、地区から様々な委員会召集の要請があるが、事務局任せにせず、担当者を決めて対応してもらいたい、そして委員会での協議内容を各クラブにしっかりフィードバックしてもらいたいとの話があった。

最後に片山 GND の講評があり閉会となった。